



安全就業だより

06.10月号(令和6年度第7号)

「令和6年度安全大会」を開催しました

9月20日(金)午後1時から新宿区立牛込笹笥区民ホールで、今年で10回目となる新宿区シルバー人材センター安全大会を開催し、総勢74名の役職員及び会員さんにご参加いただきました。

新宿区シルバー人材センターの中島会長の挨拶の後、安全就業標語入選者への賞状及び記念品の授与式を行い、令和5年度シルバー保険適用事故についての報告がありました。また全国消費生活相談員協会の池上氏にお越しいただき、悪質商法、高齢者の見守りについての講話をしていただき、午後2時30分に閉会しました。その後、休憩を挟んで、地域班世話役会議が開かれました。



次回令和7年度についても、9月の安全就業強化月間に合わせて安全大会を開催する予定です。内容が決まりましたら安全就業だより等でお知らせしますので、よろしくお願いたします。

「ここ・からまつり」について

11月10日(日)に「ここ・からまつり」が開催されます。

大人から子どもまで楽しめるまつりとなっていますので、多くの会員の皆様のご来場をお待ちしています。

なお、安全委員会では、骨密度・血圧測定など健康管理に役立つ内容を予定しています。



東京しごと財団の安全大会参加報告

去る9月27日、東京しごとセンターにおいて、東京しごと財団主催「令和6年度シルバー人材センター安全大会」が開催され、当センターからは、安全就業推進員が参加しました。

内容は、ダイヤ高齢社会研究財団との事故防止対策共同研究の取り組みの発表、安全就業優良シルバーである4センターと安全就業標語入選者10名の表彰、及び安全就業優良シルバーである大田区シルバー人材センターの安全就業に関する事例発表などでした。

なお、今回の最優秀作品標語は次の2作品です。

「身につけて！ マナーとルールと ヘルメット」（北区シルバー）

「その段差 すべるぞ ころぶぞ ケガするぞ！」（世田谷区シルバー）

第3ブロック安全就業研修会参加報告

去る10月7日、板橋区立ハイライフプラザにおいて、第3ブロック合同研修「令和6年度第3ブロック安全就業研修会」が開催され、安全委員会委員及び担当職員総勢7名が参加しました。

今回のテーマは「認知症」で、公益社団法人長寿社会文化協会の本間氏が講師となり、①高齢者の状況を理解する②認知症への不安を知る③認知症のことを正確に知る④わかったことを実行してみる、を研修目標としていました。

何よりも「認知症の人を正しく理解して本人の気持ちを尊重する」ことの重要性を学ぶことができました。

自分自身のために自転車保険への加入を！

東京都では「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行されており、自転車賠償保険等の加入に努めなければなりません。

自転車保険は、自身のケガを補償するだけでなく、他人にケガを負わせたり物を壊したりした時の損害賠償に備える保険です。

万が一に備え、各自で自転車保険に加入しましょう。

※サイクル安心保険のパンフレットをご入用の方は事務局まで。

